

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 地方創生パートナーズ（宝塚チーム）

1 事業名	これからの空き家や管理不全土地を考えよう！
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	セミナー ① 令和6年8月31日（土）・宝塚市立男女共同参画センター 台風接近のため中止。 ② 令和6年12月6日（金）：西谷会館 屋内活動室 参加者：15名 内容： ① これからの宝塚市について 清水陽子教授（関西学院大学建築学部教授） ② あなたの想いを宝塚市や次世代のために～遺贈寄付を活用して社会貢献～ 三坂友章（一般社団法人地方創生パートナーズ代表理事） ③ 宝塚市での空家と空地（農地・森林等）の対策事例 野口真守先生（農地・森林・農家住宅専門 行政書士） 司会者 榎谷佐和子さん（司法書士） 個別相談会 参加希望者無し。
3 市制70周年をお祝いした内容	宝塚市は大阪のベッドタウンとして発展してきた。今後、地域経済の持続発展と市民が安心して暮らせるまちづくりを行うきっかけとするとともに、本事業をきっかけに様々な団体や市民活動に係る人と連携、協力していく。空き家や管理不全土地を地域の人たちといっしょに考える活動をすることで市制70周年をお祝いし、今後も市民が安心して暮らせるまちづくりを考え、地域への愛着や誇りを育むきっかけとなるセミナーを開催した。

4 事業の効果・成果

空き家や耕作放棄地等管理不全土地の課題に市民が関心を持てただけた。
遺贈寄付制度を周知することができた。
今回の成果を空き家、空き地対策に活かすほか、遺贈寄付制度を利用し、宝塚市の財政改善に寄与できるように発展させていきたい。
当日の参加者の感想として、空き家、空き地対策において、具体的な解決の話を聞くことができ、参考にしたいという意見が複数あった。

5 実施した安全対策

1. スタッフを3人配置した。
2. 感染症対策に注意した。